

## 三番瀬関連委員会の開催状況

資料 4

対象期間 平成 21 年 9 月 3 日～12 月 13 日

委員会名	日程	主な議題	議事の概要及び決定事項等
市川海岸塩浜地区護岸検討委員会	9/29 第 27 回	・護岸バリエーション（2 丁目）の検討	・県より案が提示され意見交換を行った。次回委員会までに、県が委員からの意見を反映した護岸断面の検討をすることとした。
	11/2 第 28 回	・護岸検討委員会設置要綱の改正 ・工事 3 年後の検証・評価  ・護岸バリエーション（2 丁目）の検討  ・平成 22 年度塩浜二丁目護岸実施計画（案） ・平成 22 年度塩浜一丁目護岸実施計画（案）	・県より提示された案のとおり了承された。 ・防護、環境、景観・親水性の観点から工事 3 年後の検証・評価についての説明があった。 ・塩浜 2 丁目の第 2 期まちづくり地区の護岸断面について、県より提示された案のとおり了承された。 ・県より提示された案のとおり了承された。 ・県より提示された案のとおり了承された。
三番瀬環境学習施設等検討委員会	10/28 第 11 回	・第 28 回「三番瀬再生会議」開催結果概要について ・平成 21 年度事業実施状況について ・平成 22 年度実施計画（案）について  ・ビオトープネットワーク事業について	・事務局から、浦安市の環境学習施設については、再生会議以降、大きな進展はない旨報告があった。  ・実施計画の事業内容の検討を深めるとともに、実施計画（案）については、委員会の意見を踏まえた修正を行い、委員に報告することとなった。 ・流域の小中学校に対するアンケートの項目及びビオトープとそのネットワークのあり方について議論された。
三番瀬漁場再生検討委員会	9/15 第 16 回	・平成 21 年度三番瀬漁場再生事業の取組状況について ・三番瀬漁場の改善方法の検討について	・県から 21 年度事業の進捗状況及び 22 年度の方向性（案）等を説明した。質疑応答後、原案が了承された。 ・県から三番瀬の漁場再生の具現化に向けた今後の取組み（案）を説明し、質疑応答後、原案が了承された。 ・本年度予定している「漁場改善手法に係る全国の取組事例の整理及び三番瀬漁場の基礎的なシミュレーションの実施」については、海洋・漁業の専門家委員によるワーキンググループで内容を詳細に整理し、業務を発注することとなった。
三番瀬再生実現化試験計画等検討委員会	9/17 第 12 回	・試験実施に係る課題整理について	・市川市塩浜 2 丁目護岸前面及び猫実川で実施予定の干潟的環境（干出域）形成試験や淡水導入試験について、実施するに当たっての問題点について説明し、市川市所有地前面の砂移動試験については、22 年度に実施する方向で実施場所を再検討することとした。 ・2 丁目完成護岸前面については、モニタリング測線への影響から 22 年度の実施は見送り、猫実川での試験計画については、試験内容を見直すこととした。
	11/25 第 13 回	・塩浜 2 丁目市川市所有地前面における砂移動試験について ・平成 22 年度実施計画案について	・市川市所有地前面の砂移動試験の実施場所及びモニタリング調査計画について県から説明し、実施場所についてはほぼ原案どおり、モニタリング調査計画の一部について修正することとした。 ・平成 22 年度実施計画案について県から説明し、原案どおり了承された。
ワーキンググループ	11/16 12/7	ラムサールWG（出席委員：倉阪、本木、木村） ランドデザインWG（出席委員：吉田、遠藤、上野、後藤）	12/4 江戸川放水路WG（出席委員：清野、川瀬、竹川、三橋、大野）